



第2回職員研修会を開催しました。

目的 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）事業のSTEP（多様な力を育てる多様な学習）で、全科目で取り組む「主体的・対話的で深い学び」に関する研究の一環で、教職員間の情報・技術共有を図り、実践に向けた取組を研修する。

日時 平成31年2月15日（金） 14:00～15:30

場所 本校 アクティブ・ラーニング室

講師 新潟経営大学 教授 藪下 保弘 様
講師 落合 純 様

参加者 本校教職員 29名

実施内容 大学におけるアクティブ・ラーニング手法について

(1)大学講義におけるアクティブ・ラーニング手法

(2)学生を対象とした模擬授業

(3)振り返りアンケート

成果 ○アクティブ・ラーニングを取り入れた学生対象の模擬授業を実際に見学することで、取組の課題や問題解決スキルを共有でき、アクティブ・ラーニングに対する学校全体の意識が高まった。

○アクティブ・ラーニングに関する調査と技術共有では、調査結果から、本校でアクティブ・ラーニングの取組を実践する上での問題点や課題を把握することができ、次年度計画立案の参考となった。

課題 ○アクティブ・ラーニングを取り入れた授業の評価手法と、生徒へのフィードバックの方法にはまだ課題があり、今後も研究していく必要がある。

○年度ごとに実施教科を指定して、アクティブ・ラーニングを取り入れた授業を実践し、その結果について協議する研修会実施も検討する。



講義する新潟経営大学 落合 様



第2回職員研修会の様子